

令和7年度

子どもや子育て世帯の支援強化に向けた

社協と学校等との連携

オンライン学習会 開催要項

主催:全国社会福祉協議会

1. 趣旨

子どもの貧困やヤングケアラー、不登校児童生徒の増加、いじめなど、子どもをめぐる様々な課題が指摘されるなか、福祉と教育の連携がますます重要になっています。さらに、地域全体で子どもを見守り、多様な大人とのかかわりを通じて生きる力を育むための地域づくりも重要です。

- ・ 社協は福祉教育等を通じて学校等との関わりを持っていますが、個別支援についての連携は必ずしも十分ではなく、また、子どもの対応に悩む学校等の側も、社協を含む福祉関係機関との接点は限定的です。
- ・ こうした状況を踏まえ、本オンライン学習会は、学校や教育委員会、スクールソーシャルワーカー等との連携について、社協の取り組み事例から学び、情報交換を行うことを目的に開催するものです。

2. 日時・会場

令和8年3月16日（月）13:30～15:30(120分)

オンライン（zoom）開催

3. 参加対象・定員

市区町村社協および都道府県・指定都市社協職員 200名

4. 参加費

無料

5. プログラム ※変更の可能性があります。

時 間	内 容
13:10～	Zoomミーティング入室開始
13:30～13:40 (10分)	開会・導入
13:40～14:20 (40分)	<事例報告> 大阪府・豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子氏 ◆ 学校の教員やスクールソーシャルワーカーとの連携に課題を感じていたことから、「学校と福祉の連携プロジェクト」を立ち上げ、「教職員のための福祉との連携ガイド」を作成するなど、学校等との連携を進めている。 長野県・東御市社会福祉協議会 相談支援係長 佐藤 もも子氏 ◆ 生活困窮者自立相談支援事業等において、子どもたちへの丁寧な相談支援を重ねる中で学校や教育委員会と連携が深化。「子どもだれでも居場所くるme」を立ち上げるなど、新たな資源開発にもつなげている。

14:20~14:40 (20分)	<グループ討議> ・事例報告への感想、情報交換など
14:40~15:00 (20分)	全体での質疑応答
15:00~15:20 (20分)	<報告事例へのコメント> コメンテーター： みやま社会福祉士合同事務所 社会福祉士 宮間 恵美子氏 ◆ スクールソーシャルワーカーのご経験等を踏まえ、学校を通じて見える子どもたちの現状と福祉と教育の連携の必要性、社協への期待等についてお話しいただきます。 (社協における生活困窮者支援のあり方検討委員会 アドバイザー)
15:20~15:30 (10分)	まとめ

全社協・地域福祉推進委員会の専門委員会である「社協における生活困窮者支援のあり方検討委員会」では、子どもや子育て世帯への支援強化に向けて、社協がどのような関わりができるのかという問題意識から、7つの市区町村社協にヒアリングを行い、社協と学校等との連携のポイントを冊子としてとりまとめました。本学習会では、この冊子にも掲載している事例を取り上げ、社協と学校等との連携について学び合います。

※冊子は3月下旬に市区町村社協に送付予定です。



6. 申込方法

下記 Google フォームからお申込みください。

申込 URL	URL : https://forms.gle/a41GFSTvpSwH3J897	
	申込期限：令和8年3月6日（金） ※1 社協から複数名参加の場合、1名ずつお申込みください。 ※キャンセルの場合は、 z-chiiki@shakyo.or.jp までメールにてお知らせください。	

7. その他

- ・フォームに入力された個人情報は、運営管理の目的にのみ利用させていただきます。
- ・当日ライブ配信のみで、録画配信予定はありません。
- ・総合相談・生活支援事例検討会のプログラムとして開催します。

【お問い合わせ先】

全国社会福祉協議会 地域福祉部（担当：水谷、馬場）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL : 03-3581-4655 FAX : 03-3581-7858

E-mail : z-chiiki@shakyo.or.jp